



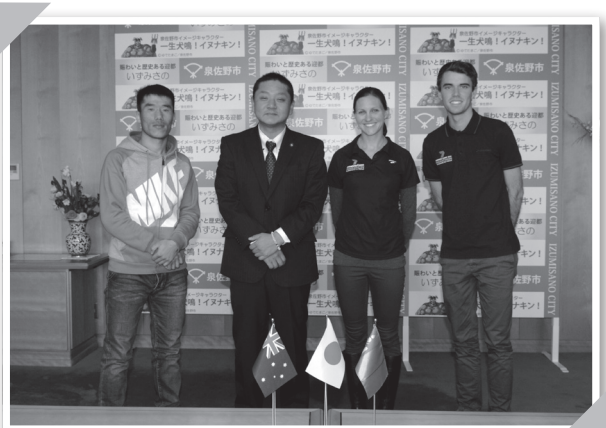
日本体育大学とスポーツ振興協定を締結
2月12日(木)、学校法人日本体育大学と「体育・スポーツの振興に関する協定書」の調印式を行い、松浪健四郎理事長はじめ、関係各位にご出席いただきました。日本体育大学が地方自治体と協定を結ぶのは全国4番目で、今後は大学の施設を利用しての交流事業など、相互協力を進める予定です。



このマークがついている画像は、スマートフォンなどのアプリをインストールすることで、動画も見ることができます。
※動画を見るには、右記のQRコードより市のホームページにアクセスし、AR（拡張現実）技術を使った無料アプリ「Aurasma」をダウンロードしてください。
(アドレス) <http://www.city.izumisano.lg.jp/shiho/AR.html>



このQRコードからもアクセスできます▶



外国人招聘ランナーが市役所を表敬
2月16日(月)、泉州国際市民マラソンに出場した本市の友好都市ランナーが市役所を表敬訪問してくれました。今年は友好都市であるオーストラリアのサンシャインコースト市からキャメロン・ビネットさん(右)、リサ・ローズ・クラウザーさん(右から2番目)、モンゴル国トゥブ県からエルデネーモンフ・ボルフーさん(左)を招待し、素晴らしいタイムで完走されました。



泉州国際市民マラソンが開催されました
2月15日(日)、第22回 泉州国際市民マラソン大会のゴール会場であるりんくう公園周辺では、泉州9市4町による「物産展横丁」やトークショー、じゃんけん大会や豪華な賞品の当たる大抽選会が開催され、たくさんの人で賑わっていました。



胡と中国四川省の伝統芸能の上演
2月22日(日)、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センターにおいて、中国の旧正月の時期に合わせ、二胡演奏と中国伝統芸能の川劇「変面」が上演されました。世界無形文化遺産にも指定されている「変面」の早変わりには、たくさんの人が驚いていました。



泉佐野市少年少女合唱団があみんと共演
2月21日(土)、エブノ泉の森大ホールにおいて「宝くじまちの音楽会 岡村孝子&あみん ～未来へのメッセージ～」が開催され、今も世代を超え親しまれる曲の数々に、たくさんの人が癒されました。泉佐野市少年少女合唱団との共演コーナーもあり、舞台上で合唱団の子どもたちと素敵なハーモニーを響かせていました。



モンゴル出身力士 時天空関と朝赤龍関が表敬

3月5日(木)、大阪市内で開催される大相撲春場所を前に、時天空関(時津風部屋)と朝赤龍関(高砂部屋)が市役所を表敬訪問してくれました。お二人は、本市と友好交流を行っているモンゴル国トブツ県とゆかりがあり、「泉佐野市からも力士が育ってほしい」と話してくれました。



ゑえじゃないか祭り実行委員会が寄附

全国から参加者が集い、りんくうタウンなどが賑わう「泉州YOSAKOI ゑえじゃないか祭り」の実行委員会が3月3日(火)に市役所を訪問し、昨年に開催された「第11回 ゑえじゃないか祭り」の来場者などから寄せられた浄財15万円を、本市の災害対策のためにご寄付いただきました。



クラブ発表会で日ごろの成果を披露

3月7日(土)・8日(日)の2日間、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センターにおいて、公民館のクラブ発表会の「発表の部」が行われました。生涯学習センター・佐野公民館・長南公民館で活動している多くのクラブ生が参加し、日ごろの成果を披露しました。



本市出身の自衛隊入隊者が表敬

本市から自衛隊への入隊予定者の代表として、森脇康太さん、東 洸慈さん、岸上 玄さんの3人が表敬訪問し、市長から激励の言葉をいただきました。



中央ライオンズクラブが卓球台などを寄贈

泉佐野中央ライオンズクラブから平成26年度事業として、教育委員会に対し、卓球台1台、ワンタッチタープ(簡易テント)5張、薬物乱用防止教育用DVDを18枚、WISCⅣ知能検査キット一式を寄贈していただきました。



第5回泉州ひなまつりでスタンプラリー

2月14日(土)～3月10日(火)に、各家庭で大切に保存されていた「ひな人形」が泉佐野ふるさと町屋館やホテルなど全12カ所の会場で展示される「第5回 泉州ひなまつり」が開催されました。各会場をまわるスタンプラリーに参加した子どもたちは、記念品をもらって喜んでいました。

